

# 第1回 日向市上下水道料金等審議会

令和4年1月21日  
～日向市における水道事業の現状～

日向市上下水道局

## 1. 水道事業について

・水道事業の目的は、水道法第1条で規定されています。

◎水道法第一条 この法律は、水道の布設及び管理を適正かつ合理的ならしめるとともに、水道の基盤を強化することによって、**清浄にして豊<sup>ていれん</sup>富**低廉な水の供給を図り、もつて公衆衛生の向上と生活環境の改善とに寄与することを目的とする。

3

## 第1回審議会の説明内容

～日向市における水道事業の現状～

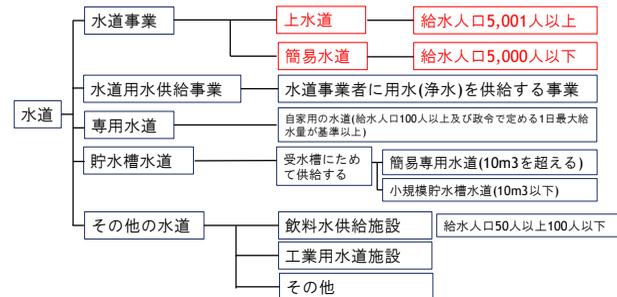
### 1. 水道事業について

2. 日向市水道事業の沿革
3. 水道施設の概要
4. 人口・水量実績
5. 財政状況
6. 水道料金
7. 将来の動向
8. まとめ

2

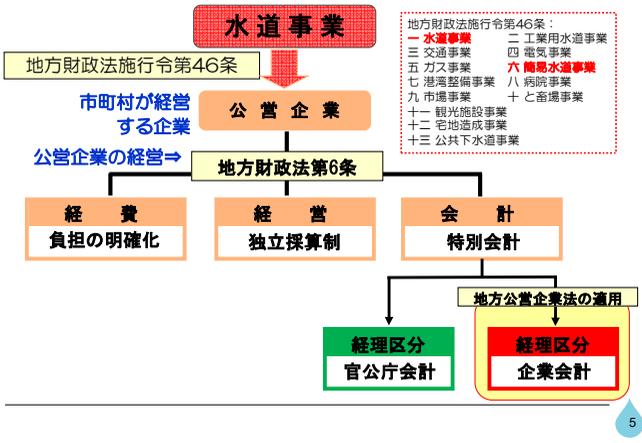
## 1. 水道事業について

・給水対象者や施設規模によりさまざまな水道があります。



4

# 1. 水道事業について



# 第1回審議会の説明内容

## ～日向市における水道事業の現状～

1. 水道事業について
2. 日向市水道事業の沿革
3. 水道施設の概要
4. 人口・水量実績
5. 財政状況
6. 水道料金
7. 将来の動向
8. まとめ

# 1. 水道事業について

項目	官公庁会計	企業会計
予算区分	歳入・歳出のみ	損益取引と資本取引の区分
経理方法	単式簿記	複式簿記
経理認識	現金主義	発生主義
資産把握	財産台帳のみ	減価償却管理
出納整理期間	翌年度5月31日迄	なし

官公庁会計と企業会計では、会計方式が異なります。

# 2. 日向市水道事業の沿革

- ・ 昭和24年に旧海軍航空隊富高飛行場の給水施設の払い下げを受けて補修改良し、昭和25年4月に給水を開始  
(計画給水人口10,000人、計画一日最大給水量10,000m<sup>3</sup>/日)
- ・ その後、6次にわたる拡張事業を実施し、現在は計画給水人口56,900人、計画一日最大給水量30,690m<sup>3</sup>/日とする上水道事業を経営
- ・ 上水道事業のほか、東郷地区簡易水道事業も経営  
(計画給水人口3,230人、計画一日最大給水量1,760m<sup>3</sup>/日)

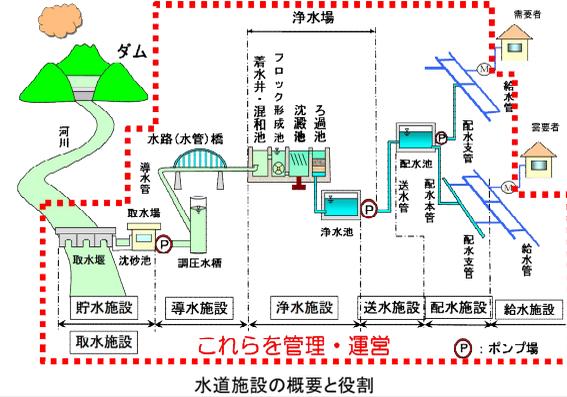
## 第1回審議会の説明内容

### ～日向市における水道事業の現状～

1. 水道事業について
2. 日向市水道事業の沿革
- 3. 水道施設の概要**
4. 人口・水量実績
5. 財政状況
6. 水道料金
7. 将来の動向
8. まとめ

9

## 3. 水道施設の概要



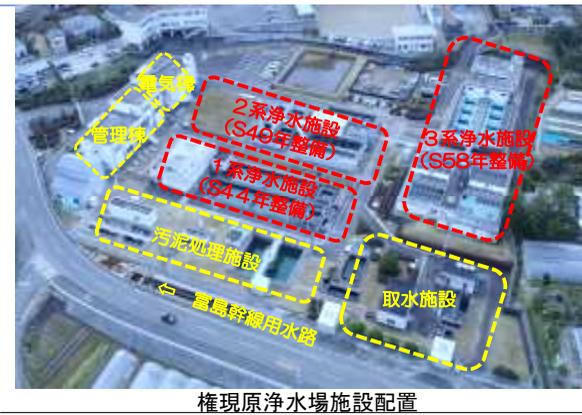
11

## 3. 水道施設の概要



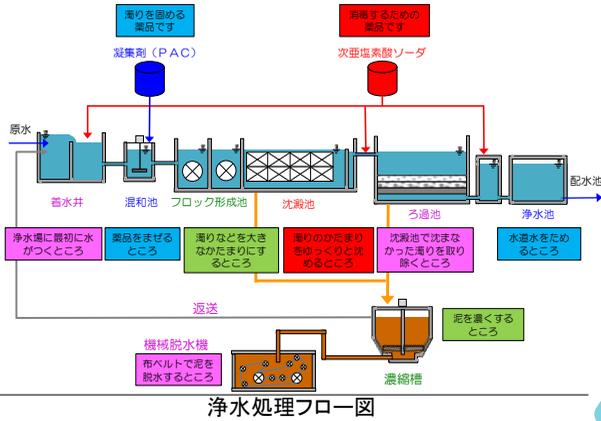
10

## 3. 水道施設の概要



12

### 3. 水道施設の概要



13

### 3. 水道施設の概要



配水池・ポンプ施設

15

### 3. 水道施設の概要

#### 水質検査室



#### 中央監視室



14

### 3. 水道施設の概要

#### ダクタイル鉄管



配水用ポリエチレン管

16

### 3. 水道施設の概要

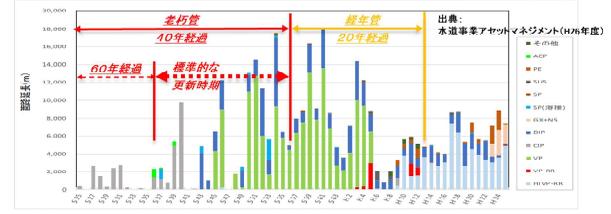


### 第1回審議会の説明内容

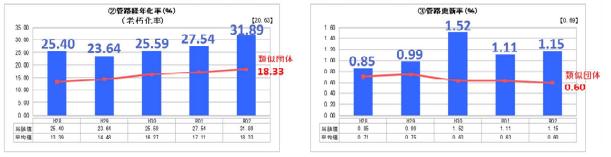
#### ～日向市における水道事業の現状～

1. 水道事業について
2. 日向市水道事業の沿革
3. 水道施設の概要
- 4. 人口・水量実績**
5. 財政状況
6. 水道料金
7. 将来の動向
8. まとめ

### 3. 水道施設の概要

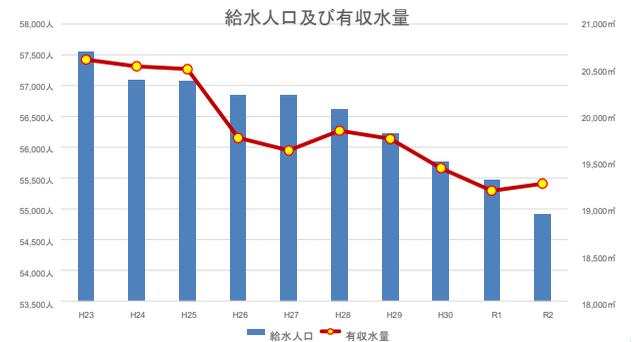


本市と類似団体の比較(経営比較分析表より)

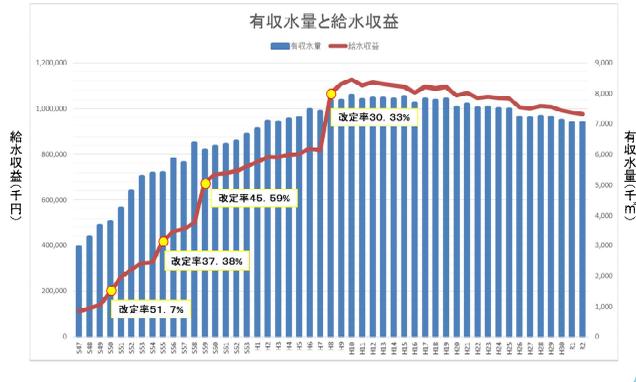


### 4. 人口・水量実績

- ・ 給水人口、有収水量ともに減少している



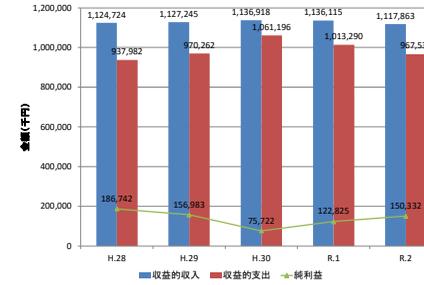
## 4. 人口・水量実績



21

## 5. 財政状況

- 「収入」が「支出」を上回っているが、「収入」は給水人口の減少により年々減少



収益的収支の推移

23

## 第1回審議会の説明内容

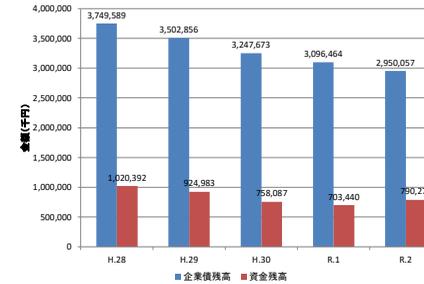
### ～日向市における水道事業の現状～

1. 水道事業について
2. 日向市水道事業の沿革
3. 水道施設の概要
4. 人口・水量実績
5. 財政状況
6. 水道料金
7. 将来の動向
8. まとめ

22

## 5. 財政状況

- 企業債残高は年々減少
- 資金残高は更新需要の増大とともに減少



企業債残高と資金残高の推移

24

## 第1回審議会の説明内容

### ～日向市における水道事業の現状～

1. 水道事業について
2. 日向市水道事業の沿革
3. 水道施設の概要
4. 人口・水量実績
5. 財政状況
- 6. 水道料金**
7. 将来の動向
8. まとめ

25

## 6. 水道料金

- ・ その他に船舶用、臨時用、私設消火栓用がある
- ・ 手数料などは給水工事に関わる申請時に納付

現行の水道料金表

船舶給水	臨時給水	私設消火栓
1立方メートルにつき 400円	1立方メートルにつき 300円	1立方メートルにつき 300円

現行の手数料など

水道メーター負担金(メーター口径別)								
口径	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm
金額	33,000円	88,000円	165,000円	264,000円	583,000円	1,045,000円	3,036,000円	6,479,000円

手数料(1月につき)					
項目	工事設計審査	工事しゅん工検査			流末装置検査
		～20mm	25～40mm	50mm～	
金額	500円	3,000円	6,000円	9,000円	500円

27

## 6. 水道料金

- ・ 一般用水道料金は口径別に区分
- ・ いずれの口径も10m<sup>3</sup>までは基本料金に含まれる
- ・ 超過した水量は徐々に単価が増加する**逦増型**

現行の水道料金表

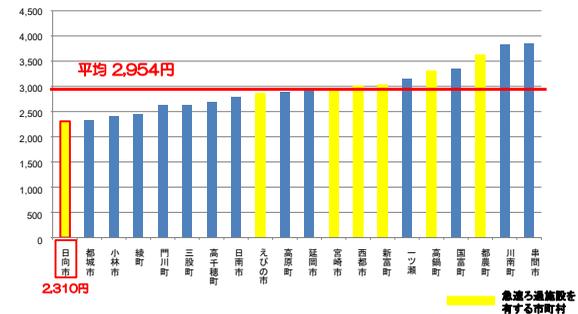
水道基本料金(基本水量10立方メートルまで)								
口径	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm
金額	1,100円	1,100円	1,100円	2,970円	4,730円	7,260円	14,850円	22,990円

水道超過料金(基本水量を1立方メートル増すごとに)				
超過水量	10立方メートルを超え20立方メートルまで	20立方メートルを超え40立方メートルまで	40立方メートルを超え100立方メートルまで	100立方メートルを超えるとき
超過料金	121円	154円	198円	209円

26

## 6. 水道料金

- ・ 県内上水道事業の中では安価



20m<sup>3</sup>使用時の水道料金の比較(税込み)

28

## 第1回審議会の説明内容

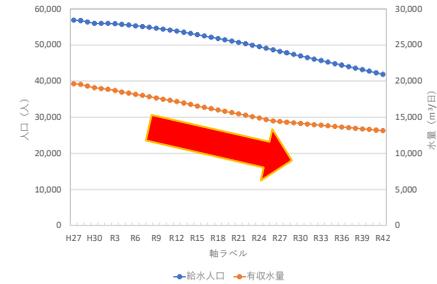
### ～日向市における水道事業の現状～

1. 水道事業について
2. 日向市水道事業の沿革
3. 水道施設の概要
4. 人口・水量実績
5. 財政状況
6. 水道料金
- 7. 将来の動向**
8. まとめ

29

## 7. 将来の動向

- 給水人口、有収水量ともに減少し続けることを想定している

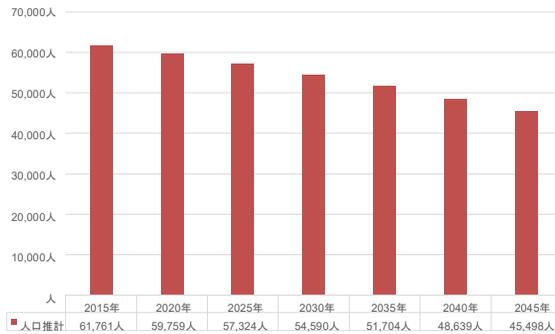


給水人口と有収水量の予測結果

31

## 7. 将来の動向

- 人口は年々減少していく

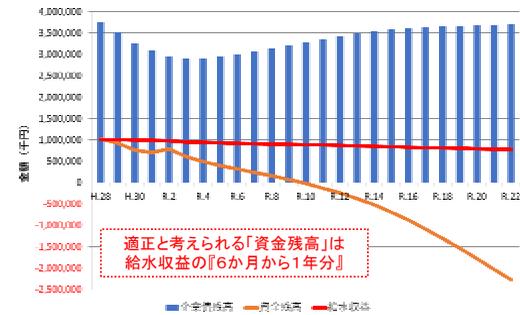


出典：国立社会保障・人口問題研究所は「日本の地域別将来推計人口(平成30(2018)年推計)」

30

## 7. 将来の動向

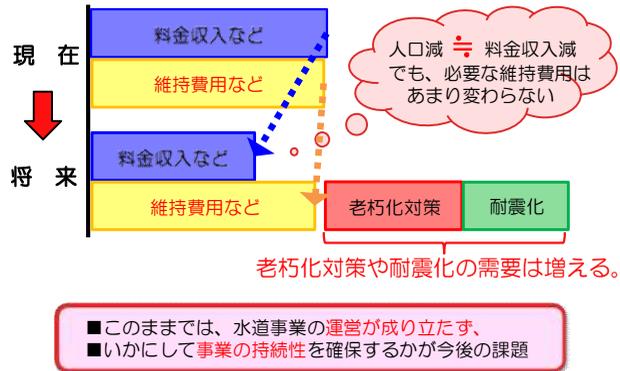
- 資金残高が年々減少



企業債残高と資金残高の試算結果

32

## 7. 将来の動向



33

## 第1回審議会の説明内容

### ～日向市における水道事業の現状～

1. 水道事業について
2. 日向市水道事業の沿革
3. 水道施設の概要
4. 人口・水量実績
5. 財政状況
6. 水道料金
7. 将来の動向
8. まとめ

35

## 7. 将来の動向

- ・ 給水人口の減少により、浄水場や水道管を支える人が減っていく



34

## 8. まとめ

### 【現状と課題】

- ①施設老朽化の進行
- ②大規模地震（南海トラフ巨大地震）対策
- ③計画的な更新実施のための備え
- ④水道事業経営の健全性及び持続性

**これらの課題を解決し、将来にわたり安全な水道水を安定供給していくため、水道事業の基盤強化を図ることが重要。**

### そこで！

水道事業基盤強化に係る事業の取り組みを進めています。

1. 漏水事故が多発する路線を重点的に更新及び耐震化工事
2. 基幹管路の更新及び耐震化工事
3. 権現原浄水場の耐震診断及び更新計画の策定
4. 浄水場及び各ポンプ場の施設延命化に係る工事
5. 日向市水道ビジョンの策定及び経営診断の実施

36